

ともに・・・

R7. 4. 28

自ら考え挑戦し ともに高め合う 北杵築っ子の育成

さあ、サーキットトレーニング開始！

～上級生に温かく見守られて・・・～

4月21日(月)3時間目、1～3年生が体育館で合同体育をしています。本校では、学校を挙げて体育の時間の始めにサーキットトレーニングを行っています。取り組むサーキットとして、敏捷性や下半身の筋力向上のための“反復横跳び”コーナー、敏捷性を高めるためののしご状の用具が置かれた“ラダートレーニング”コーナー、腹筋を鍛えるための“上体起こし”コーナー、柔軟性を高めるための“長座体前屈”コーナー、投動作を習得するための“フォームロケット投げ”コーナーの5コーナーです。入学したばかりの1年生にとっては初めての経験です。各コーナーで先生から、どんな運動をするのか、なんのためにその運動をするのか、どんなところに気をつけながら取り組むのかについてのポイントを聞き、すべての運動にチャレンジしました。

“ラダートレーニング”コーナーでは、先生が、「かかとを床につけず、つま先でジャンプするとよいです」と、跳ぶときのコツを説明し、「グーパー、グーパー」の声に合わせ、足を閉じたり開いたりしながらジャンプし、ラダーの端から端まで移動してみせます。

いよいよ1年生の番です。その様子を2・3年生がじっと見守ります。1年生は足を閉じたり開いたり、先生がやって見せた通りに足を動かし、ジャンプしながらゆっくりと前へ進みます。一人がゴールするごとに、2・3年生が「上手だったよ!」というように、大きな拍手を1年生に送り、1年生の頑張りを喜んでいます。

一通り、運動の説明が終わった後、今度は1年生と2・3年生がペアになり、すべての運動にてチャレンジです。チャレンジの間、軽快な曲がかかり、その曲が終わるまでじゅんぱんにチャレンジを続けます。あるペアの1年生は、3年生に手招きされながら、次の運動場所へと移動しています。上体起こしでは、3年生は自分が運動しつつも、1年生がちゃんとできているか心配するように、顔は1年生の方に向けています。1年生に気を配れる頼もしい上級生です。



このように、体育の場においても1年生にやさしく接し支え、“ともに”伸びよう高め合おうとする姿がありました。

年度初めの保護者会開催

～ご参加ありがとうございました～

4月18日(金)、今年度最初の保護者会を開催いたしました。授業参観時、1年生は給食服を素早く脱ぎ着する等、入学後にできるようになったことをおうちの人に披露しました。また、2年生は図書館の使い方の学習を、3年生はわり算、4年生は自分をイメージしたオリジナルマークづくり、5年生は日本の国土、6年生はものの燃え方について、それぞれ学習の様子を保護者の皆様にご覧いただきました。

新年度を迎え、ほとんどの学年が新しい先生との授業でしたが、子どもたちが落ち着いて学習に取り組む様子をご覧になり、保護者の皆様も安心されたことと思います。子どもたちも新しい学年になり、新しい気持ちで一歩一歩前進していきます。

学校教育目標“自ら考え挑戦し ともに高め合う 北杵築っ子”の姿をめざしながら、子どもたちに時代の変化に対応できる『生きる力』をつけていけるよう、職員一丸となり尽力してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



地域に伝わる行事のよさを体感して

4月18日(金)の早朝、地域の方から「今日、東溝井区公民館で“おせったい”をします。よければ来ませんか」とのお電話をいただきました。学校近くであり、早速高学年が1時間目授業前の朝の時間に、徒歩で公民館にお伺いしました。

到着すると、弘法大師像が公民館の縁側に置かれており、参拝をする子どもたちを地域の方が笑顔で迎え、一人一人にお菓子をくださいます。受け取った子どもたちはとてもうれしそうにしています。

昔から脈々と地域に伝わる行事のよさを体感した子どもたち。わずかな時間でしたが、地域の方と子どもたちとの絆を繋ぐ、貴重な時間となりました。



☆その後、すぐそばのおうちのおせったいにも伺わせていただきました。また低学年もお邪魔させていただき、大変ありがとうございました。